

ふ

ふいごふいてくる 激しい息づかいをする(あがりさか参照) [用例] 観音さんの階段 多いんで (の) 皆 フイゴフイテクル。

ふいたんどお 怒った、脹れっ面をしたのだ(ふき参照) [用例] 怒られて フイタンドオ。

ふいとて 脹れ面をして居て(ふいとる参照) [用例] あや(彼は) フイトテ返事もしやせんし(ない)。

ぶえて 繁って(つるな参照) [用例] 畑も草な(が) ブエテ 作られやせん(耕作できない)

ふかせんね 1) ふかないのです(こふきいも参照) [用例] 風も フカセンネ。2) 拭かないのです [用例] 机の上も フカセンネ。

ふきや 藁屋根を葺くのを業とする人(やのふき参照)

ふくで 含くんで(ずりこける参照) [用例] 浮けとると(浮かべて居ると) 舟も水フクデ、遅いわい(です)。

ふくましとけ 詰めておけ(ふくろまかす参照) [用例] きもんい(着物に) 綿 フクマシトケ。

ふくらさん 膨れさせない(おさえ参照) [用例] 腹 フクラサン(フ克蘭)。

ふくらん 膨れない(おさえ参照) [用例] ふくらさん参照

ふくらんで 膨れて(ふくらかす参照) [用例] 蕾な(が) フクランデ来る。

ふくれやへん 膨れない(おさえ参照) [用例] 腹な フクレヤヘン。

ふくろで 膨らんで(ほあしぱり参照) [用例] 花の蕾も フクロデ来た。

ふくろべた ほころびた(ふくろべ参照) [用例] きもんな(着物が) フクロベタ。

ふくろまして 膨らして(さばふぐ、ふぐのはらたて参照) [用例] ほべた(頬) フクロマシテ 行たた(行ってしまった)。

ふくろまそ ふくろまそう [用例] 風船 フクロマソ。

ふくろんで 膨れて(じゅうやく、ふさ、めぶくろ参照) [用例] 桜の蕾も フクロンデ来た。

ふけた 鳴いた(ふける参照) [用例] 鶯な(が) 梅の木で フケタ、春やなあ(だ)。

ふさげ 閉じなさい(つぶる参照) [用例] めえ

(目) フサゲ。

ふさんで ふさいで、閉じて(つぶる参照) [用例] 口も フサンデ、喋んな(るな)。

ふさんどけ 閉じて置け(ふさぐ参照) [用例] 袋の口も フサンドケ。

ふさんどる 1) ふさいで居る、気持ちが勝れない(はな参照) [用例] 気持ちな(が) フサンドルもんで(ので) 仕事な(が) したない(したくない)。

2) 閉じて居る [用例] 口 フサンドル。

ふしなんで 並んで、次々と連なって(はな参照) [用例] 胡瓜が フシナンデなつとる(なつて居る)。

ふせんで 防いで(ごおぼる参照) [用例] 土俵で水、フセンデせな(しなれば) 洪水やれ(だ)。

ふだおとして 落札して(うけとり参照)

ぶっちゃけたた 中の物をすっかり外へ出してしまった(ぶっちゃける参照) [用例] 水 ブッチャケタタ。

ふちんなつとる 沢山居る(ふちんなる参照) [用例] しらめな(風が) フチンナツトル。

ふつとお 太く(いそなあ、こぐち参照)

ぶつとんね その様に振るまって居る(ぶる参照) [用例] 金持ち ブツトンネ。

ふてとけ 捨てておけ(いましごえ参照) [用例] ごみ フテトケ。

ふてば 捨場(あらいもんし参照)

ふとつてくる 盛んになって来る、盛り上げる(しみる、ふとる参照) [用例] 盆踊りも、フトツケクル 頃や(だ)。

ふとみじこお 太短く(どんぎれ参照)

ふねおろす 舟を浮かべる(どまくら、みずぶね参照)

ふねつける 舟を接岸させる、舫う(よこづけ参照)

ふねまける 舟を転覆させる(さおとり参照)

ふみどおろ 踏んで、目茶々々にする(ふみどおら参照) [用例] 畑 フミドオロにしとる(して居る)。

ふや 降れば(てりふり参照) [用例] 雨な(が) フヤ今ないられ(が要る)。

ふやげといて 振り上げておいて(てよき、なた参照) [用例] ファゲトイテ掲げよう(掲きなさい)。

ふやげん 振り上げない、振り上げられない(おおぐわ参照) [用例] おもとて(重くて) よお、フヤ

ゲン。

ふよおった 1) 振りました、振った (かやり、ふりごめ参照) [用例] 別れん (に) てえ (手) フヨオッタ。2) 降りました [用例] 昔は雪もフヨオッタ。

ぶらくつとけ 吊るしておけ (つるくる、ぶらくる参照) [用例] 濡れたもんは (物は) 竿い (に) ブラクットケ。

ぶらさがつとる 今にも雨が降りそうになって来た (しゃじける参照) [用例] 雨な (が) ブラサガトル。

ふられ 降ります (すすく参照) [用例] 雨な (が) フラレ。

ふるいこんどる 激しくふるえて居る (ちちこまる参照) [用例] さぶうて (寒くて) フルイコンドル。

ふるたる 振ってやる、振り拂ってやる (じゃばばら参照) [用例] ごみ、フルタル。

ふるとりおって 震えて居て (あんで参照) [用例] さぶうて (寒くて) フルトリオッテ。

ふるぶね 古い舟 (あがりぶね参照)

ふるもおて 1) ふるまって、響応して (ふるまい参照) [用例] 今日は〇〇さんな (が) フルモオテ くれんねてわい (くれるそうです)。2) 振るまって [用例] 偉らっそおに、フルモオテ、あの格好見よまい (見なさい)。

ふるわかした 震わした、震えた (ふるわかす参照) [用例] おとして (怖くて) 体、フルワカシタない (です)。

ふれよおった ふれた、知らせた (いそのくちあけ、くちあけ、くちどめ参照) [用例] ごよじな (役場の小使が) 公事を フレヨオッタ。

ふんね 1) 降るのです (あめおとこ参照) [用例] 雪な フンネ 2) 振るのです [用例] 旗 フンネ。

ふんの 降るのです (あめおとこ参照) [用例] 雪な (が) フンノ。

ふんので 1) 振るので (くすぼる参照) [用例] こえ (肥料) フンノデ 忙しわい (忙しいです)。2) 降るので [用例] 雨な (が) フンノデ 畑は 休みやわい (です)。

ふんばっちゃかった 踏張った (はじかる参照) [用例] 股 ひろげて、フンバチャカッタ。

ふんばってくれるかい 頑張ってくださいか (ひといき参照) [用例] もう一息 (今少し) フンバツテク

レルカイ。